

重粒子線生物セミナー

■日時：令和4年7月25日（月） 15:00～16:00

■場所：群馬大学医学部特別会議室（基礎棟1階）

粒子線ブラッグピーク近傍における生物効果

Takamitsu A Kato, Ph.D.

Associate Professor

Department of Environmental & Radiological Health Sciences

Colorado State University

=Abstract=

粒子線は特徴的な線量分布を持ち、がんには線量を集中させることができ、正常組織を守りながらがんを効果的に殺すことができる。本セミナーでは、陽子線、炭素線のブラッグピーク近傍を細胞に対して水平照射をした時のDNA損傷、細胞死などの生物効果を報告する。

=お問い合わせ先=

群馬大学 重粒子線医学研究センター 吉田(E-mail: yyukari@gunma-u.ac.jp)
〒371-8511 群馬県前橋市昭和町3-39-22 TEL: 027-220-8378 FAX: 027-220-8379